



～福島幼稚園～

# 議会だより や め

No.161 平成30年8月1日

■ P 2 **5月臨時会・6月定例会**

■ P 5 **委員会審査**

■ P 7 **調査研修を行いました** ～調査報告～

■ P 9 **ここが聞きたい!** 一般質問 **12人** の議員が登壇

6月に発生した大阪府北部地震及び7月に発生した西日本豪雨によりお亡くなりになりました方のご冥福をお祈り申し上げます。また被災されました方にお見舞いを申し上げます。  
災害はいつどこで起きるか分かりません。常日頃からの備えを心がけておきましょう。

# 平成30年5月臨時会

5月臨時会は5月23日の1日間で開催しました。市長から提案された議案は八女市税条例の一部を改正する条例など議案2件で、いずれも原案どおり可決しました。

## 八女市税条例の一部を改正する条例について

### 【提案理由】

地方税法等の一部を改正する法律等の施行に伴い、法人市民税に係る延滞金並びに平成30年度の評価替えに伴う固定資産税の負担調整措置の継続及び課税標準の特例措置の拡充等に関する規定を整備するもの。

**問** 今回の税制改正で、非課税限度額の10万円引き上げや、たばこ税の税率引き上げなども可決されているが、今回の専決処分には含まれているのか。

**答** 今回の専決処分の改正には含まれていない。

**問** 新築住宅に係る固定資産税の減額措置を2年間延期をするという項目は、どこになっているのか。

**答** 住宅を新築された場合、120㎡分を2分の1減額する制度があり、2年間の延長になる。

### 【提案理由】

八女市ではバイオマス発電が計画されているが、ほとんどが償却資産に該当し、相当大きな課税標準額が出ると思われる。課税標準をどこまで下げるとかという協議はされているのか。

**答** 課税割合について、近隣市町村等は確認しているが、八女地区税務協議会で、この割合について足並みを揃える取り扱いをしている。

**問** 企業誘致の観点から、範囲内での最高で引き下げるべきだと考えるが、その場合の割合は、

**答** 2分の1である。

## 平成30年度八女市住宅新築資金等貸付事業費特別会計補正予算第1号について

### 【提案理由】

平成29年度の決算が赤字になる見込みであり、平成30年度会計から繰上充用をするものである。

**問** 償還推進助成事業によって、かなり返済が進んでおり、この制度を利用しながら返済をしていくことは非常に有効だと考えるが、今までに償還推進助成事業を利用している返済件数、返済額はどのようになっているのか。

**答** 償還推進事業の件数は、14件、金額は1億2359万4112円である。

**問** 返済を促進するためには、対象者を訪問し、話し合いをすることが重要だと思うが、今後どのようにするのかが、

うにするのか。

**答** この債権の回収について一番の方法は、家庭訪問等による債権者並びにその関係者に話をすることである。その中で対象者の生活状況や今後の納付計画についてじっくり話をしたいと考えている。

**問** 償還推進助成事業を全ての対象者が利用できない訳ではないため、少しでも返済してもらう体制をとることが大事だと思うが、制度を利用できない部分についてはどのように考えているのか。

**答** 償還推進事業については、国の制度を利用している。その中で制度を利用できる部分と利用できない部分がある。特に利用できない部分で主なもの、時効等の成立により、債権の放棄がされた場合についての対応である。よって、そのような状況を招かぬように、家庭訪問で話をしたいと考えている。

**問** この制度を利用しやすくするために、国に対してハードルを下げてもらうように、地方からの声を上げていくことが大事と思うが、今後どう考えているのか。

**答** 様々なハードルが高い部分をいかに適用しやすいようにしてもらおうかという要望、並びに現状を伝えながら、制度の活用を図っていききたいと考えている。

### 反対討論

返済について非常に努力をされ、引き続き継続されることは評価するが、貸したものは返していただくことが必要である。滞納状況が34件で、約1億以上の未収金があるのが現状であり反対である。

# 平成30年6月定例会

## 平成30年度一般会計補正予算(第1号) 2,552万3千円を追加

6月定例会は6月1日から20日までの20日間で開催しました。市長から提案された議案は2,552万3千円を追加する一般会計補正予算など議案15件、報告2件でいずれも原案ごおり可決しました。

### ■主な補正

主な事業	補正額(千円)
生活保護電算システム改修業務委託料	4,461
矢部地区小中学校増改築工事等設計業務委託料	21,785
九州北部豪雨災害復旧事業竣工式典業務委託料	2,000

**八女市大淵体験交流施設  
条例の一部を改正する条  
例の制定について**

#### 【提案理由】

八女市大淵体験交流施設の図工室に空調設備を設置することに伴い、施設使用料を改定する必要があるため、必要な改正をするものである。

**問** 図工室では主にどのようなことが行われているのか。

**答** 工作等を行っている。また、食事等の利用もある。

**問** 当初は図工室を食事提供場所として計画されていたが、なぜ食事提供することになったのか。

**答** 宿泊客が多い場合に図工室でも食事を提供することになったためである。



八女市大淵体験交流施設



**八女市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について**

**【提案理由】**

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の施行に伴い、必要な改正をするものである。

**問** 現在従事している放課後児童支援員で、教諭となる資格によって従事している方の把握はできているか。

**答** 支援員としての資格の詳細は、把握していない。

**問** 今回の条例改正によって放課後児童支援員資格に変わりはないのか。

**答** これまでどおり県が実施する認定資格研修会を受講する必要があるが資格に変わりはない。

**財産の取得について**

**【提案理由】**

八女市消防団員用活動服購入について、その予定価格が2000万円以上であり議会の議決をお願いするもの。

**問** 何社が参加し、予定価格、落札率はどのくらいか。

**答** 指名業者は8社で入札を行い、予定価格は3500万円、落札率は37.37%である。

**問** 何年間で活動服の仕様基準が見直されるのか。

**答** 基準は総務省消防庁から出されているが、平成26年2月に新しい基準が設けられている。今回、新しい活動服に切り替える主な理由は、八女市消防団は、合併前の市町村ごとに消防団が設けられており、その当時の消防団の服装をそのまま採用していた。平成27年4月に八女市消防団として統一し、全団員同じにする。



消防団出初め式

**工事請負契約の締結について**

**【提案理由】**

八女市立黒木中学校屋内運動場長寿命化改修建築主体工事請負契約を締結するに当たり、議会の議決をお願いするもの。

**問** 黒木中学校の屋内運動場は築何年になるのか。



黒木中学校屋内運動場

**答** 昭和48年に建築され、45年経過している。

**問** 現在、災害時の指定避難所になっているか。

**答** 指定避難所にはなっていない。

**問** 黒木中学校を地域の避難所として使っていく考えはあるか。

**答** 現段階において、指定避難所に指定するかは明確にしないが、その他の避難所ということ、地域の住民が自主的に避難できる施設として、今後も継続されていくものと考えている。

**問** この起債に関してはどのようにしているのか。

**答** 今回の工事については、3種類あり、長寿命化工事、電気設備工事、機械設備工事に国の補助金を受けている。補助金が付かない部分は、地方債を借りることになっており、2億6830万円を予定している。

**問** 何社から申し込みがあり、何回目で落札したのか。

**答** 公募型による指名競争入札に八女市内のAランクで格付けされている特定建設業の業者から申し込みがあり、10業者による入札をおこない、1回目の入札で落札している。



厚生

審査の主なもの

- 八女市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について (全員賛成で可決)
- 平成30年度八女市一般会計補正予算(第1号) (全員賛成で可決)
  - ・社会福祉総務費 41885万円
  - ・生活保護総務費 446万円
- 平成30年度八女市国民健康保険事業費特別会計補正予算(第1号) (全員賛成で可決)
  - ・一般被保険者国民健康保険税 4298万円
  - ・退職被保険者等国民健康保険税 876万円
  - ・一般会計繰入金 41885万円
  - ・繰越金 1466万円

**問** 資産割にかかる算定が廃止されたことにより、県への納付金が増えた場合は毎年税率改正が発生するのかが。

**答** 納付金の算定は2年前の国保税によって算定されている。今後赤字になった場合は税率改正が必要になる場合もある。

**問** 資産割廃止分の約半分を平等割で補うことで調整しているが補えるのかが。

**答** 他市と比べて、県に

**問** 資産割廃止分の約半分を平等割で補うことで調整しているが補えるのかが。

**答** 他市と比べて、県に

国保税の資産割にかかる算定を廃止

**問** 平成29年度決算は28年度の医療費が抑制されたことにより調整交付金が増えたため赤字見込みであるのかが。

**答** 平成29年度決算は28年度の医療費が抑制されたことにより調整交付金が増えたため赤字見込みである。

**問** 国保世帯への影響は。

**答** 国保世帯のうち資産割の55%の世帯に影響があり、平等割は高いことにより年間2千円の増になる。

**問** 県内の保険料のバランスに対する考えは。

**答** 他市と比べて、県に

**問** 健康ポイント事業に取り組むことで、特定健診等の受診率向上と医療費の抑制につなげたい。併せて市民の健康に対する意識向上を図っていききたい。

区分	平成29年度までの税率	平成30年度からの税率
所得割	8.2%	8.2%
資産割	10.0%	廃止
均等割	24,000円	24,000円
平等割	22,000円	24,000円
限度額	540,000円	580,000円

国保税のうち医療分の税率改正

総務文教

審査の主なもの

- 平成30年度八女市一般会計補正予算(第1号) (全員賛成で可決)
  - ・コミュニティ助成事業助成金(安全安心対策費) 180万円
  - ・要保護及び準要保護児童生徒就学援助費 506万円
  - ・矢部地区小中学校増改築工事等設計業務委託料 2179万円
  - ・矢部地区小中学校増改築工事土地購入費 668万円
- 八女市一般職の任期付職員の採用に関する条例の制定について (賛成多数で可決)
- 教育予算の確保と拡充を求める意見書採択のための請願 (全員賛成で採択)
- 地方財政の充実・強化を求める意見書採択のための請願 (全員賛成で採択)

矢部地区小中学校を義務教育学校に

**問** 増改築、土地購入の必要性は。

**答** 平成32年度より義務教育学校開校を目指し、一体的な校舎利用が重要である。現在の中学校の校舎を活用し、小学校の機能を隣接させることが最善であり、土地購入をお願している。

**問** 新しい学校の運営方を。

**答** 義務教育学校は、1年生から9年生(小学校6年間と中学校3年間)の児童生徒について、全職員が同じ方向で発達段階に応じて、統一性のある指導ができることが一番のねらいである。

**問** 増改築設計業務委託料の内容は。

**答** あり方検討委員会で出された、学校と地域の

**問** 要望について総合的な計画を実施するものである。

**問** 土地購入の内容は。

**答** 予定している土地は1247㎡で一軒建物の解体が必要だが解体費用は含まれていない。

**問** 設計費用が高すぎることはないか。

**答** 合理的な活用を精査し、機能等について検討したい。



矢部中学校

## 議会の動き

### 5月

- 8日 全員協議会  
タブレット端末研修会  
厚生常任委員会
- 9日 全国自治体病院経営都市協議会総会  
(東京都)
- 16日 総務文教常任委員会視察研修～18日
- 23日 議会運営委員会  
平成30年第2回臨時会
- 25日 議会運営委員会  
会派制度調査特別委員会
- 30日 全国市議会議長会定期総会(東京都)

### 6月

- 1日 平成30年第3回定例会(招集日)  
全員協議会  
議会報告会正副班長会
- 7日 本会議(一般質問)～11日
- 12日 本会議(議案審議)  
予算審査特別委員会全体会  
議会だより編集委員会
- 14日 委員会・分科会
- 19日 予算審査特別委員会全体会
- 20日 平成30年第3回定例会(最終日)  
タブレット端末利活用専門部会

### 7月

- 4日 全員協議会  
議会報告会正副班長会議
- 5日 議会だより編集委員会
- 12日 議会だより編集委員会
- 13日 厚生常任委員会所管事項調査  
(福祉生活支援室「ほっと館やめ」、  
八女地区障害者地域生活支援拠点  
センター「すいれん」、上横山福祉会  
「蓮の実園」「蓮の実団地」)
- 18日 総務文教常任委員会所管事項調査  
(星野小学校、星野中学校)
- 19日 全国森林環境税創設促進議員連盟  
定期総会(埼玉県秩父市)
- 30日 八女地区消防組合議会  
建設経済常任委員会視察研修  
～8月1日

## 建設経済

### 審査の主なもの

- 平成30年度八女市一般会計補正予算(第1号) (全員賛成で可決)  
・九州北部豪雨災害復旧事業竣工式典業務委託料 200万円

## 災害復旧事業竣工式典開催に向けて

**問** 九州北部豪雨災害復旧事業竣工式典業務委託料について、当初予算ではなく今回の補正予算となったのはなぜか。

**答** 市は前年度から県との共同開催を協議していたが、県は5月に柳川市で開催された「矢部川・沖端川河川激甚災害対策特別緊急事業竣工式」と一緒にしたいという方向性であった。八女市としては河川だけでなく、市道、林道、農業災害復旧事業全体の竣工式を市内で行いたいという考えがあり、4月以降に再度県と協議した結果、市の意向に沿う形で県との共同開催をする計画が整ったため、今回の補正予算に計上したものである。



平成24年九州北部豪雨災害時

# 農地・道路 観光施設等を 調査

建設経済常任委員会  
4月20日



①県営中山間・農用地開発整備事業現場(立花町山下地区)



⑤矢部地区山村滞在施設



④道路改良要望区間(黒木町木屋)

①県営中山間・農用地開発整備事業(立花町山下地区)

この事業は、平成22年に着手され、平成31年度に完了予定である。受益面積35.3haで農地面積14haに13人が入植し、温州みかん、梨、キウイフルーツが植栽されている。事業費は12億5千万円である。

②市営平塚・納楚団地

今後の対応について、公有財産利活用検討委員会で協議中である。

③道路改良予定地(黒木町土窪)

未舗装区間があり、路面状況が悪く、通行に支障が生じていた。

今年度に230mの改良が計画されている。

④道路改良要望区間(黒木町木屋)

幅員が狭く安全通行に問題がある要望箇所を調査した。

⑤矢部地区山村滞在施設  
交流人口を増し、地域の活性化を図ることを目的に建設された。宿泊棟7棟と管理棟が設置されている。7月21日に開業予定である。

⑥八女津媛神社と大仙公園

交流・滞在人口の増加により、訪問者の立寄りが多くなることが予想される。駐車場やトイレの整備が必要となる。八女津媛神社に関しては、今年度設計の委託を予定している。



⑥八女津媛神社



⑥大仙公園

「調査を終えて」  
所管事項の市内現況を正確に把握し、改善点等を指摘し、市民福祉の向上を図るため市内調査を実施した。各所で執行部の説明を受けるとともに地域の声を聞いた。今後も現地調査を継続して、市の持続的な発展に尽力していく決意である。



# 調査報告

## 子どもたちが笑顔で輝くまちに

大阪府熊取町・箕面市  
兵庫県篠山市

総務文教  
常任委員会  
5月16日  
～18日

### 熊取町

町ぐるみで、子育てファミリー応援中！

3世代が近くに住むことや、子育てしやすい環境づくりに寄与することを支援することにより、生産年齢人口（15～64歳）の中でも、子育て世代の年齢層（25～39歳）を中心とした転入定住を促し、合わせて高齢者の孤立防止や子育てし



転入・定住促進事業の研修中

### 篠山市

郷に入るこころ



古民家再生についての調査

が古民家の再生等により、限界集落や農村地域の再生に大きく貢献している。

農地と集落と里山。お城と城下と田園。緑の山々に囲まれたこの土地で歴史と文化を未来に継承していく事を目的に、一般社団法人「ノオト」



改修され再生した古民家

### 箕面市

9年間をつなぐ  
小中一貫教育

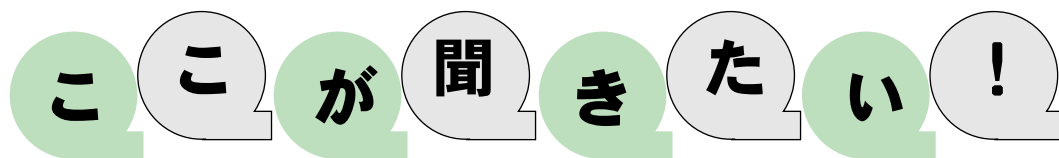
ICT教育を進め、小学校教員にスムーズに引き継ぎ指導方法を中学



ICT教育の取り組みについて説明を受ける委員

### 八女市にどう生かす

一言で八女市といっても、山間部あり、平野部あり、商業地域、伝統工芸ものづくり地域と多種多様な個性を合わせ持つ町である。様々な問題も抱えているが、反面、どの様にも変化し成長できる要素を持っている。今回調査した自治体のように、八女市もまずアイデアを実践につなげていく事が大切だと思った。



# 一般質問

月 日	質問者	質問事項	
6月7日 (木)	橋本正敏	1 縮小する農業の振興策と激減する就農者に対する支援について	
	牛島孝之	1 八女市の教育について	
		2 八女市の道路及び水路行政について	
		3 八女市の人口減少対策は	
	高橋信広	1 ふるさと納税について	
		2 健康寿命の延伸について	
		3 2020年東京オリンピックについて	
	栗原吉平	1 文化財について	
		2 地域公共交通網形成計画について	
		3 農作物の凍霜害について	
	6月8日 (金)	堤康幸	1 ナシ赤星病撲滅対策について
			2 気候変動適応について
井本政弘		1 林業振興対策事業について	
		2 緊急通報システム事業について	
森茂生		1 同和問題について	
		2 安心・安全なまちづくりについて	
松崎辰義		1 子どもの貧困対策について	
		2 環境問題について	
		3 商店街等の活性化対策について	
6月11日 (月)		三角真弓	1 子育ての包括的支援について
			2 中小企業への支援について
		樋口良夫	1 4月8日に発生した凍霜害による農作物被害対策について
	2 国で検討されている「新たな森林管理システム」について		
	小川栄一	1 地域公共交通網形成計画について	
		2 公立病院について	
	石橋義博	1 公園整備事業の進捗状況	
		2 ふるさと支援寄附金の現状	
		3 前古賀工業団地の進捗状況と今後の展開	
		4 公立八女総合病院の今後の運営	

# 激減する青年就農者に対する支援はどうなっているか



橋本正敏

**答** 新規就農者支援や就農後の経営確立支援を拡充していく

**問** 新規就農者に対する支援は。

**答** 就農後5年間、年150万円を上限とする国の事業がある。市の単独事業として最大年100万円を上乗せ支給する。また、JAや地元の方に営農の指導をしていただく新規就農者里親制度を実施する。

**問** 新規就農するにあたり、受付の窓口が複数の課にまたがり不便である。改善策は。

**答** 様々な申請をスムーズにするため窓口の一元化を検討していく。

**問** 農地中間管理機構の活用について

**問** 中山間地においては対象面積が5ha以上に緩和されているがどのように活用していくか。

**答** 関係機関と情報の共有をして、市民、農業者の方に事業の説明会を行い、やる気のある人に手を上げていただく。

**問** キウイフルーツかいよう病対策について

**問** 耐病性品種の育成など今後の対策は。

**答** 新品種の育成を本年も県に要望する。耐病性品種の県を越えた移動を国に対して要望していく。



今年の新規就農者 宇佐原将さん

**問** 道路内民地について箇所数の把握はされているのか。

**答** 詳細な箇所数の把握はできていない。解消については、境界立ち会いや新たな改良工事などで判明した箇所について所有者の協力を得て処理を行っており、今後も引き続き解消に努めていきたい。

**問** 八女市の人口減少対策は

**問** 中山間地の農業・林業従事者の減少対策は。

**答** 福岡県森林環境税事業による自伐用機材の導入支援や、来年度から実施される国の森林環境譲



牛島孝之

**答**

後退道路幅員は道路管理者が現地確認を行っている

後退道路用地整備要綱で自己管理の場合どのように処理されているのか



与税(仮称)の活用により、林業労働者の確保と林業従業者の育成に取り組みしていきたい。

**問** 八女市の教育について

**問** アニメ「めぐみ」の活用について3月議会答弁後どう利用されているのか。

**答** 3月以降5月まで、それ以降に小学校4校、中学校1校、計5校が活用している。6月以降小学校9校、中学校3校、合計12校が予定をしている。



# 2020年東京オリンピックに向けた 事前キャンプ地の誘致活動は

**答** サッカー競技の誘致を八女東部スポーツ公園に



高橋 信 広



八女東部スポーツ公園（グリーンフィールド八女）

**問** コロンビアが八女にサッカー事前キャンプ地への誘致活動の進捗状況は。

**答** グリーンフィールド八女にある八女東部スポーツ公園に対して、コロンビアが強く興味を示されており、同国のオリンピック委員会会長宛に事前視察を要請する提案書を送付している。

**問** 誘致するサッカー競技の対象は。

**答** 男女のサッカー競技を対象と考えているが、新たに採用されるパラリンピックにおける5人制サッカーも視野に入れていく。

**問** 平成29年度実績の評価と課題・問題点は。

**答** 実績は2億2千万円弱で前年比180%、約1億円上回った。お礼品数を増やし、一部季節ごとのお礼品を設けたこと、また事務処理を外部委託に切り替え、職員が活動しやすい体制にしたことが成果の要因である。課題としては、お礼品の更なる充実、寄付者との継続的なつながりを持つための施策、何より八女市ファンを増やすことと考えている。

**問** 新たな方法としてガバメントクラウドファンディングがあるが、どのように活用していくのか。

**答** 他自治体を参考にしながら、一定の基準を設けることにより、事業や団体の選定ができるよう調査・研究していく。



栗原 吉 平

**問** 指定の文化財は把握できているのか。

**答** 指定文化財の多くを個人や団体が所有しているため、平成29年度からデータ化を進めている。

**問** 文化財保護法の改正で今後の方針は。

**答** 文化財を観光資源として活用し計画的に行う。

**問** 文化財として古民家の活用をどう考えるのか。

**答** 色々なハードルをクリアしたうえで、活用する方向性を探りたい。

**問** 地域公共交通網形成計画について

**答** 路線バス、ふる里タクシーの今後は。

文化財の課題（保存）をどう捉えているのか

**答** 過疎化で課題も多いが積極的な保存に取り組む



①山間地域に残る手摘み畑 ②堀川バス  
③古民家の再生 ④県指定文化財の認定書

**問** 市外及び市内地域間の移動を路線バスが担い、地域内の移動をふる里タクシーが担う形が基本となる。

**答** 市外及び市内地域間の移動を路線バスが担い、地域内の移動をふる里タクシーが担う形が基本となる。

**問** 地域住民を対象とした検討体制は。

**答** パブリックコメントの指摘とアンケートにより地域に説明していく。

**問** 農作物の凍霜害について

**問** 中山間地域を晩霜が襲ったが対策はしたのか。

**答** J A、茶業部会、八女普及指導センター等の関係機関で緊急会議を開き、緊急凍霜害対策技術情報を作成し、技術員による現地指導を行った。

# ナシ赤星病撲滅対策の進捗状況は



堤 康 幸

ナシ赤星病菌が寄生する  
ビャクシン類の例

種 名	品種名(和名)
ビャクシン	カイツカ
	オベリスク
	ピラミダリス
	パリエガータ
	ウインターグリーン
フィツェリアナ ビャクシン	ゴールドスター
	フィツェリアナ オーレア
	オールドゴールド
ハイビャクシン	
コロフトビャクシン	ブルーヘブン
エンピツビャクシン	スカイロケット
	グレイオウル

**答** ビャクシン類植栽の事業所で、了承をいただき伐採を行った

**問** 病害とビャクシン類との因果関係の理解が撲滅対策の前提となるが、周知の方法は。

**答** ナシ栽培の主な地区に啓発チラシの全戸配布や建築確認申請の際に、植栽自粛の依頼文書の手渡し、「広報やめ」への掲載などを実施している。今後、市ホームページへの掲載も検討する。

**問** ビャクシン類の植栽分布図が作成されているが、活用の現状は。

**答** 分布図をもとに冬胞子堆の調査を行い、形成が確認されれば地図に落としこみ、啓発活動を実施している。関係者の連携した活動の中、昨年度には約80本の伐採協力の事例があった。

**問** 病害とビャクシン類との因果関係の理解が撲滅対策の前提となるが、周知の方法は。

**答** ナシ栽培の主な地区に啓発チラシの全戸配布や建築確認申請の際に、植栽自粛の依頼文書の手渡し、「広報やめ」への掲載などを実施している。今後、市ホームページへの掲載も検討する。

**問** ビャクシン類の植栽分布図が作成されているが、活用の現状は。

**答** 分布図をもとに冬胞子堆の調査を行い、形成が確認されれば地図に落としこみ、啓発活動を実施している。関係者の連携した活動の中、昨年度には約80本の伐採協力の事例があった。

**問** 病害とビャクシン類との因果関係の理解が撲滅対策の前提となるが、周知の方法は。

**答** ナシ栽培の主な地区に啓発チラシの全戸配布や建築確認申請の際に、植栽自粛の依頼文書の手渡し、「広報やめ」への掲載などを実施している。今後、市ホームページへの掲載も検討する。

**問** 農業振興上の大きな課題であり、今後の取り組みは。

**答** 部会、農協、普及指導センターと連携し取り組みを進めていく。

**問** 気候変動適応について

**答** 気象の変動により自然災害の激増や市民生活、農林業等への直接的な影響があり、市として対応が必要な大きな課題と認識している。

**問** 気候変動適応法の中で、地域気候変動適応計画の策定を努力義務としているが、今後の対応は。

**答** 温室効果が抑制に積極的に取り組むと同時に、気候変動適応法を注視し、県の取り組み状況もふまえて研究していく。

**問** 新しい通報システムは、高齢者や障害者の日常生活で役に立つ有効な手段であり、多くの市民に使っていただきたいが周知の方法は。

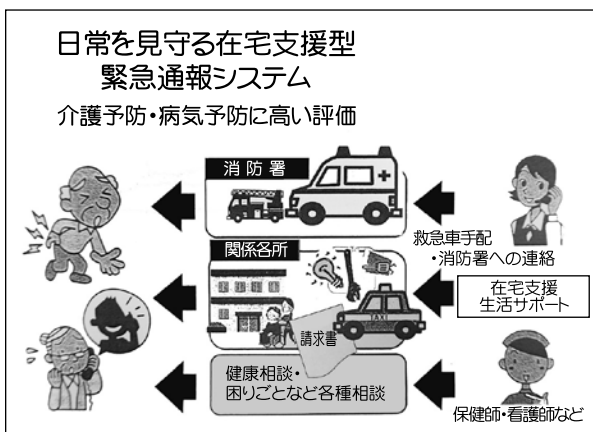
**答** このシステムは、65歳以上の単身者、高齢者世帯、障害者世帯、若年者と同居でも昼間又は夜間に高齢者のみとなる世帯が対象で、救急車の出動依頼をはじめ、タクシーの配車依頼、体調変化に伴う相談等、日常生活上の困り事に、24時間365日対応している。民生委員児童委員や地域包括支援センターに依頼をすることも、ホームページでも紹介をする。



井 本 政 弘

緊急通報システムを広く市民に使っていただくためには

**答** 市民が気軽に使えるよう、新しいシステムを導入した



**問** 林業振興対策

**問** 八女材普及促進住宅資材助成事業の補助金の額が、八女市民が新築する場合50万円、市外から移住者は80万円である。不公平ではないか。

**答** この事業は八女材の普及が目的であるが、市外からの移住・定住やUターン等の促進をはかることも目的とし、補助額に差をつけたものである。今後ともいろんな状況、経済状況も含めて勘案しながら考えていきたいと思っている。

# 同和関係の入学支度金や奨励金、一人当たり最高で186万円にもなるが

**答** ということになる



森 茂 生

**同和問題について**

**問** 同和地区だけの特別扱いではなく、市内全部の子どもに支給するよう、制度を見直すべきでは。

**答** ご意見として承る。

**安心してなまちづくりについて**

**問** 農協支所が、町に1ヶ所だけ残り廃止になるが、過疎化の進行が心配される。年金宅配便まで検討されているのが現状であるが認識は。

**答** 課題が山積みしている。解決に努力する。

**問** 高齢者のみの世帯が急増している。一番頼りになるのが民生委員だが、



6割が1期で辞められているのが現状である。仕事が多過ぎるというのが共通した声であるがその対策は。

**答** 負担軽減とバランスをとりながら考える。

**コミュニティナース制度導入について**

**問** この制度は保健師等の資格を持った人を「地域おこし協力隊」として募集し、民生委員と協働して、高齢者等の見守り等をやってもらうものであるが、導入の考えは。

**答** 先進地を参考に研究する。

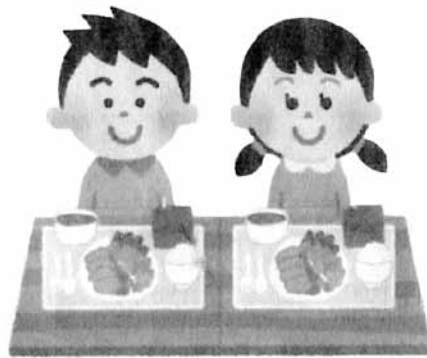


松 崎 辰 義

給食費の第2子・第3子について無償化は、どう検討されてきたのか

**答**

財源問題もあるので、総合的に協議をする必要がある



**子どもの貧困対策**

**問** 今後、こども食堂を増やすための対策は。

**答** 各地域振興会や区長会等に出向き、子どもたちの居場所づくりと交流の場として、地域とつながれるよう推進したい。

**問** 現在、3ヶ所でもこども食堂が行われ、1か所は学習支援が行われている。残り2ヶ所でも学習支援はできないのか。

**答** 事業主体の方、地域の方とも協議しながら提案していきたい。

**問** 現在、4校で放課後学習支援の寺子屋事業がおこなわれている。これを更に広げることはできないのか。

**答** このモデル事業を始める時、各学校に要望をうつて4校となっている。今年度は、周知に努める。

**店舗リニューアル助成制度**

**問** 商店街の活性化や商売を立て直すために店舗リニューアル助成制度が全国で広がっているが、八女市ではどのように考えているのか。

**答** 商工会議所、商工会から意見として届いているので、取り組んでいる自治体を調査・研究し関係団体と協議を進める。



## 0歳から18歳までの子育ての包括的支援をどのように取り組むのか



三角 真弓

**答** 平成31年4月から「やめっこ未来館」を実施場所として取り組む



**問** 子育ての相談体制の現状と課題は。

**答** 家庭児童相談室・子育て支援センターや保健師などで対応。

**問** 東部を中心とした体制づくりは充分なのか。

**答** 旧八女市で実相談件数430件、延べ3千件以上、東部でも実件数98件、延べ908件となっており、状況、又、虐待等の相談も増加している中、保健師の各支所への配置は考慮しないのか。

**問** 縦割り行政を目的別性質別での配置としている。不登校・いじめの現状と今後の課題は。

**答** 平成29年度で小中学校合わせて68名の不登校児。個々の事例に応じたケース会議を行い、支援のネットワークを築く。いじめは小中学校で110件の認知率、早期発見・早期対応、総合力でやる。

**問** 引きこもりの問題は。

**答** 社協と共に相談支援機関や地域コミュニティと連携していく。

**問** 凍霜害により、八女東部を中心に、摘採間近な本市の基幹作物であるお茶に、収穫皆無等甚大な被害となった。過去に経験した事のない程の凍霜害被害に対し、市として対策を講じる考えは。

**答** 関係機関と連携し、協議を進め専門的な知識を共有する中で、地域が閉塞していくことのない施策を打っていく。

**問** 今国会で可決成立した森林経営管理法は、戦後の森林行政の中での大転換である。本市において、管理不十分な森林が約3分の1ある。来年度

**答** 関係機関と連携し、協議を進め専門的な知識を共有する中で、地域が閉塞していくことのない施策を打っていく。

**問** 今国会で可決成立した森林経営管理法は、戦後の森林行政の中での大転換である。本市において、管理不十分な森林が約3分の1ある。来年度

**答** 所有者が管理できない場合、市町村が預かり、採算性のある森林は意欲と能力のある民間事業者につなぎ、採算性のない森林は市町村が管理する様になっている。

**問** 人手不足の中、管理不十分な森林を民間事業体が受け入れられる可能性はあるのか。

**答** 大規模林業経営体にはあるのか、又、市町村が管理する場合、労働力確保が非常に厳しい状況として考えている。



樋口 良夫

**答** 4月8日の凍霜害で基幹作物のお茶に甚大なる被害を及ぼした。対策は関係機関と連携し、対応していく



凍霜害により収穫皆無の状況になった茶園

## ふる里タクシーのエリアは、その中で日常生活が完結できるのか

**答** そうです。生活圏という名で、エリアを設定している



小川 栄一

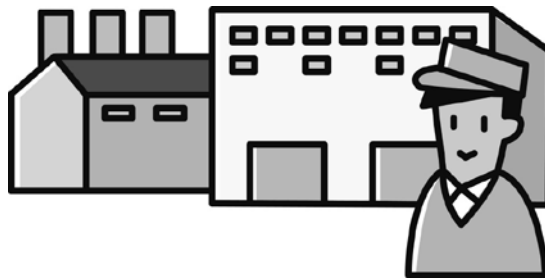


ふる里タクシー

- 問** 例えば、矢部から公立病院へ行く等、エリア内だけでは用が済まない。完結出来ないからエリア間の移動が出る。その中だけの交通網を設定すると、不都合はないか。
- 答** 地域である程度の福祉・医療体制が整備されていることが前提となる。完全ではないが日常生活圏としてのエリアは残していきたいと思う。
- 問** 福島地区でも、商業施設はそろっているが、そこまで行くのが大変な人々もたくさんいる。商業者と交通業者とも連携をとり、買物シャトルバスを回す。医療機関へ
- 問** 例えば、矢部から公立病院へ行く等、エリア内だけでは用が済まない。完結出来ないからエリア間の移動が出る。その中だけの交通網を設定すると、不都合はないか。
- 答** 国はそれらも公共交通に含めていいと言っているが、今回は市内の状況を把握できず計画に込めていない。今後調査してぜひ連携したい。
- 問** 通勤通学は、久留米福岡方面だけでなく、熊本方面も配慮願いたい。
- 答** 具体的な要望もある。西鉄への意見・要望を引き続きやりたい。
- 問** 今年からマスタープラン策定にかかるとのこと。市の将来の全体像を早く示していただきたい。



石橋 義博



## 前古賀工業団地の進捗と今後の展開について

**答** 事業説明会を実施、地権者承諾を得、早期実現を目指す

- 公園整備事業の進捗状況**
- 問** 公園整備についての進捗と対応は。
- 答** 市内19か所の公園について順次公園施設の改修を進めており、飛形公園等については公共施設や地域資源を生かし、地域振興を含めて取り組んでいく。矢部の八女津媛神社等も
- 前古賀工業団地の進捗状況と今後の展開**
- 問** 前古賀工業団地の進捗状況と今後の展開は。
- 答** 前古賀工業団地造成事業については昨年11月に説明会を行い、現在全ての地権者及び関係者の承諾を得て、今後測量、設計、用地買収に向けて全力で取り組んでいく。
- 公立八女総合病院の今後の運営**
- 問** 公立病院についての将来への捉え方はどう考えているか。
- 答** 長年地域医療の要として役割も果たしており、必要な医療機関と認識している。今後の体制の維持については協議中であり、今後とも将来について全力で取り組んでいく。
- ふるさと支援寄附金の現状**
- 問** ふるさと納税の現状と今後の対応は。
- 答** 昨年度より一億円程伸びているが、更に協賛団体や商工会・商工会議所等と協力して対応していく。

# 地方の声を国政へ

6月定例会に提出された「教育予算の確保と拡充を求める意見書採択のための請願」（請願者：美根規夫、紹介議員：田中栄一）及び「地方財政の充実・強化を求める意見書採択のための請願」（請願者：角田恵司、紹介議員：田中栄一）は、2件とも賛成多数で採択し、それぞれの意見書案が委員会から提出され賛成多数で可決しました。可決した意見書は内閣総理大臣ほか関係大臣に送付しました。

## 教育予算の確保と拡充を求める意見書(要旨)

障害のある子どもたちや日本語指導などを必要とする子どもたちへの対応等が課題となっている一方で、いじめや不登校等生徒指導の課題も深刻化しています。こうしたことの解決に向けて、少人数学級の推進などの計画的な定数改善が必要です。また、三位一体改革により、義務教育費国庫負担制度の負担割合は2分の1から3分の1に引き下げられました。地方自治体の財政を圧迫していることや自治体間の教育格差が生じることは大きな問題です。子どもの学ぶ意欲・主体的なとりくみを引き出す教育の役割は重要であり、そのための条件整備が不可欠です。こうした観点から、平成31年度政府の予算編成において下記事項の実現を要請します。

記

- 1 少人数学級を推進すること。具体的学級規模は、OECD諸国並みのゆたかな教育環境を整備するため、30人以下学級とすること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を、引き下げ前に復元することを含め必要な措置を講じること。

平成30年6月20日

福岡県八女市議会

## 地方財政の充実・強化を求める意見書(要旨)

地方自治体は、子育て支援策の充実と保育人材の確保、高齢化が進行する中での医療・介護などの社会保障への対応、地域交通の維持など、果たす役割が拡大する中で、人口減少対策を含む地方版総合戦略の実行やマイナンバー制度への対応、大規模災害を想定した防災・減災事業の実施など、新たな政策課題に直面しています。このため、2019年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、歳入・歳出を的確に見積もり、人的サービスとしての社会保障予算の充実と地方財政の確立をめざすことが必要です。このため、政府に以下の事項の実現を求めます。

記

- 1 社会保障、災害対策、環境対策、地域交通対策、人口減少対策など、増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保をはかること。
- 2 子ども・子育て支援新制度、地域医療の確保、地域包括ケアシステムの構築、生活困窮者自立支援、介護保険制度や国民健康保険制度の見直しなど、急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障予算の確保および地方財政措置を的確に行うこと。
- 3 災害時においても住民の命と財産を守る防災・減災事業は、これまで以上に重要であり、自治体庁舎をはじめとした公共施設の耐震化や緊急防災・減災事業の対象事業の拡充と十分な期間の確保を行うこと。
- 4 地方財政計画に計上されている「まち・ひと・しごと創生事業費」については、自治体の財政運営に不可欠な財源となっていることから、現行水準を確保すること。
- 5 自治体基金は、財政調整や特定目的のために積み立てられているものであり、当該自治体の財政に余裕があって積まれるものではない。従って、自治体基金の残高を理由に交付税の削減等を強行しないこと。

平成30年6月20日

福岡県八女市議会



# 全国市議会議長会表彰

第94回全国市議会議長会定期総会（平成30年5月30日）で、市議会議員として長きにわたり市政の振興、発展に尽くされた功績により、表彰を受けられました。



森 茂生議員  
(議員 15 年以上)



川口 誠二議員  
(議員 20 年以上)



表彰状伝達式



吉田 達志議員  
(議員 10 年以上)



井本 政弘議員  
(議員 15 年以上)



中島 富定議員  
(議員 15 年以上)

## クラブハウスオープン

～八女東部スポーツ公園  
グリーンフィールド八女～



5月13日（日）、八女東部スポーツ公園（グリーンフィールド八女）のクラブハウスがオープンしました。クラブハウスは、4つのドレッシングルーム（更衣室兼ミーティングルーム）、審判控室、大会運営室、シャワー室、トイレなどが完備されています。より利用しやすくなったグリーンフィールド八女を、市内外から多くの方に利用していただきますようお願いいたします。

## ゆるキャラ お茶娘<sup>ちゃめ</sup>

昨年10月7日に八女青年会議所で企画された「U-18まちづくり総選挙」（市民との協働によるまちづくり提案事業）に出場した高校生と市議会議員との意見交換の中で、輝翔館が考案した「ゆるキャラ」の紹介と使用の提案がありました。

どんどん使っていただいて八女市のPRになればとのことで、議会だよりでは随時、使用していきたいと考えています。



輝翔館中等教育学校が考案したゆるキャラ「お茶（ちゃ）娘（め）」

お茶娘のプロフィール
性別 女の子
出身地 八女市
誕生日 8月9日
特技 利き茶
特徴 語尾には、「～ちゃめ」 性格は、おとなしいけど、、、毒舌（仮）

# 5月臨時会で審議した議案の賛否

○ 賛成 ● 反対 欠 欠席

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	大坪久美子	橋本正敏	田中栄一	堤康幸	高橋信広	小川栄一	石橋義博	伊井渡	牛島孝之	萩尾洋	角田恵一	服部良一	中島信二	吉田達志	寺尾高良	栗原吉平	樋口良夫	三角真弓	井本政弘	中島富定	森茂生	栗山徹雄	井上賢治	松崎辰義	樋口安次	川口誠二
議案第52号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	議長職のため採決には加わりません
議案第53号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	欠	議長職のため採決には加わりません

# 6月定例会で審議した議案の賛否

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
	大坪久美子	橋本正敏	田中栄一	堤康幸	高橋信広	小川栄一	石橋義博	伊井渡	牛島孝之	萩尾洋	角田恵一	服部良一	中島信二	吉田達志	寺尾高良	栗原吉平	樋口良夫	三角真弓	井本政弘	中島富定	森茂生	栗山徹雄	井上賢治	松崎辰義	樋口安次	川口誠二
報告第2号	報告事項のため、採決はありません																									
報告第3号	報告事項のため、採決はありません																									
議案第54号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	○
議案第60号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第3号	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
請願第4号	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
委員会提出議案第3号	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
委員会提出議案第4号	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長職のため採決には加わりません

## 5月臨時会で審議した議案の結果

議案第52号	専決処分について（八女市税条例の一部を改正する条例）	承認
議案第53号	平成30年度八女市住宅新築資金等貸付事業費特別会計補正予算（第1号）	可決

## 6月定例会で審議した議案の結果

報告第2号	八女市土地開発公社の平成29年度決算及び平成30年度事業の計画の報告について	報告
報告第3号	平成29年度八女市一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について	報告
議案第54号	八女市大淵体験交流施設条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第55号	八女市放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第56号	八女市乳幼児・こども医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第57号	八女市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第58号	八女市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第59号	八女市一般職の任期付職員の採用に関する条例の制定について	可決
議案第60号	字の区域の変更について	可決
議案第61号	市道路線の変更について	可決
議案第62号	福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議について	可決
議案第63号	平成30年度八女市一般会計補正予算（第1号）	可決
議案第64号	平成30年度八女市国民健康保険事業費特別会計補正予算（第1号）	可決
議案第65号	八女市税条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第66号	財産の取得について	可決
議案第67号	福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合格約の変更について	可決
議案第68号	工事請負契約の締結について	可決
請願第3号	教育予算の確保と拡充を求める意見書採択のための請願	採択
請願第4号	地方財政の充実・強化を求める意見書採択のための請願	採択
委員会提出議案第3号	教育予算の確保と拡充を求める意見書	可決
委員会提出議案第4号	地方財政の充実・強化を求める意見書	可決
	新庁舎建設特別委員会の設置について	設置



# スマートフォン・タブレット端末でも 議会中継を見ることができるようになりました。

インターネットから議会の様子を生中継でご覧になれます。録画中継も生中継終了後4日程度(土・日及び祝祭日を除く)で見ることができます。スマートフォン及びタブレット端末でも見ることができるようになりましたので、ぜひご覧ください。

<http://www.city.yame.fukuoka.jp>



## 議会を傍聴しませんか?

市政の動向を知るには、議会を傍聴するのが一番です。議員と市執行部とのやりとりを直接ご覧になってみてはいかがでしょうか。事前予約はいりません。

どなたでも傍聴できますので、ぜひお越しください。

日程など、詳しいことは議会事務局へお問い合わせください。

TEL 0943-23-4922

FAX 0943-23-4929

E-mail [yame\\_city\\_gikai@city.yame.lg.jp](mailto:yame_city_gikai@city.yame.lg.jp)

## 次回定例会

**8月29日(水)予定**  
**立花庁舎議場 午前10時**



### ～6月定例会～

議会を傍聴されたみなさんの声を一部ご紹介します。

(原文のまま記載)

○傍聴が3名で(6/7)さみしいです。市民の中に関心のある議題が、一般質問表の中に必ずあると思います。一般質問表をもっと早く市民に知らせる方法はないでしょうか。

(60歳代・男性)

(回答)

一般質問日の1週間前にホームページに掲載しておりますので、ご理解をお願いいたします。

## 編集後記



ちやめ  
お茶娘

大阪の震災及び西日本豪雨で被害にあわれた方々にお見舞い申し上げますと共に、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りいたします。

昭和前半、夏、カラシカラン、アイスキャンディー屋さんの鐘が鳴る、それを子どもたちが追う。

ドーンとボン菓子屋さんの音が聞こえれば、米と薪を持った子どもたちが群がる。焚火のある所にはサツマ芋を持った子どもたちが火入れの時を待っている。

子どもたちのそのころは、暗黙のルールがあり、年長が教える伝えていた。

戦後復興を遂げ、経済成長し、子どもたちは見るもの、触るものすべてが新鮮で、感受性が豊かに育ったような気がします。「昔はよかった」といわれる方も少なくないと思いますが、今日、物は豊富にあり便利であり生活基盤も比較にならない程

整っているのに...

「昔はよかった」とは、不便だからこそ助け合いや絆が強かったことを言いたいのではないだろうか。昔に戻れませんが、時折振り返り地域と暮らす光景を想ってみることもいいかもしれません。

昨日、各地で大きな災害が起きています。そのような時、最後に助けになるのは地域自治力ではないでしょうか。

服部 良一

発行責任者

議長 川口 誠二

議会だより編集委員会

委員長 田中 栄一  
副委員長 堤 康幸  
委員 松崎 辰義  
委員 大坪 久美子  
委員 中島 信二  
委員 服部 良一  
委員 伊井 渡  
委員 高橋 正敏  
委員 橋本 敏

